ふりがな 児童氏名	ふり がな 〇〇 〇〇	<性別>	<生年月日>
		男・女・その他	也 平成 △ 年 △ 月 △ 日生
保護者氏名		出身小学校名	多摩市立 ◎◎ 小学校

記入及び提出について =

- ① 就学支援シートの活用を希望される方は、中学校に引き継ぎたいこと等を記入し、シートを作成してください。
- ② すべての欄に記入しなくても結構です。「これだけは伝えたい」「知っておいてほしい」という点を記入してください。 可能な限りお子様自身の思いや願いを記入してください。必要があれば別の資料等を添えていただいても構いません。
- ③ 現在通っている小学校や関係諸機関ともよく相談の上、必要に応じて「5 小学校・医療機関・療育機関等から」に 記入してもらってください。
- ④ 新入生保護者説明会の際に、必要事項を記入した本シートを封筒に入れて就学先中学校へ提出してください(他の時期・方法で提出を希望する場合は、就学先中学校へ相談してください)。
- ⑤ 提出された就学支援シートの内容は個人情報として適正に扱います。なお、入学後の指導に生かすため、中学校 等は本シートをもとに、保護者及び小学校等と連携し、詳しく話をお聞きすることもあります。

入学前に面談を「希望する」 希望しない (どちらかに○)

★ 「希望する」に○をした方には、後日、中学校よりご連絡いたします。 日中でご連絡可能な時間帯をご記入ください。 連絡先電話番号 続柄

●●●-●●●-●●● 父

日中の連絡可能時間帯

13:00 ~ 16:00

1 本人・保護者の願い(就学に向けての期待・どのような学校生活を送ってほしいかなど)

願本 い 将来はプログラマーになることが夢なので、特に数学の授業を頑張りたい。
 ・勉強で分からないところがあるときは、先生に質問できるようになりたい。
 の 保 願 護 い 者
 ・自分の特徴を理解したり、得意なことを伸ばしたりして、自信をもって学校生活を送ってほしい。

2 興味・関心等について(お子様の好きなこと・得意なこと、苦手なこと・嫌いなことなどを具体的に記入してください)

3 行動等について

お子様に支援や配慮が必要なこと等がありましたら、<u>「どのような場面で支援や配慮が必要か」「どのような手だて</u>が効果的か」等具体的に記入してください。項目以外のことで知らせたいことはその他の欄に記入してください。

	観点	保護者記入欄		
動・性格等に関するこ	人の話を最後まで聞く	・相手が話している間は発言しないというルールは理解している。実際の場面で実践すること はまだ難しいため、話す場面か聞く場面かをその都度伝える。		
	場所をわきまえた行動	・その場に合った行動をすることが苦手なので、場面に応じたふさわしい言動を示す。自分の 言動が相手にどのように受け止められるのかを説明する。		
	決まりを守った行動 ・本人は決まりを守って行動できるが、他者がルール違反をしたときに腹をたててしまうる。本人がルールを守れたことを褒めるようにする。			
	最後までやりとげる	・見通しをもてないと不安になるが、作業の手順を示したり、時間や回数を決めたりすると安心して最後まで取り組める。		
	感情のコントロール	・気持ちが高ぶっていると助言を聞き入れにくいため、事前にクールダウンの方法を決めておき、カードなどで確認できるようにする。		
	その他	・音に対して過敏なため、ノイズキャンセラー(ヘッドフォン)を使用している。他の生徒に事前に周知してもらえるとありがたい。		

	観点	保護者記入欄		
とのかかわりに関す	指示理解	・何かに集中していると指示を聞き逃すことがあるので、名前を呼ぶなどをしてから指示を出す。		
	意思伝達	・字義通りに受け取り、暗黙の了解や表情の読み取りが難しいので、具体的に言葉で伝えるようにする。		
	集団行動	・集団の一員としてやるべきことがあるときは、その都度教える。 長時間の集団行動は苦手なため、適宜休憩をする。		
	社会性	・自分から話しかけることが苦手であるが、人と話すことは好きなので、会話の中で指名して発言を促すなど、話す機会を設ける。		
	対人関係	・目を見て話すことが苦手なため、相手の方に顔を向けたり、鼻や口元など、目以外を見てうなずくなど、代わりにできる適切な行動を伝える。		
	その他	・コミュニケーションがうまく取れなかったときは、状況や相手の意図を説明すると納得できる。		

保護者記入欄

学 習

に

関

す

ること

・小学校の学習は概ね理解している。

- ・授業で分からないところを質問することが難しい。質問のし方を示すと質問できる。
- ・提出物を期限内に提出することが難しいことがあるが、提出期限を掲示したり事前に声をかけたりすると提出できる。
- ・授業中にぼーっとしてしまうことがあるが、先生が机の近くに来ると気付けることが多い。
- ・ペア学習では、自分からペアを組むことが難しい。どのように相手に声をかけるか例示するとペアを組めることがある。
- ・音楽の授業などで、ノイズキャンセラーを使用しても辛さを訴えるときは、廊下などでの休憩が必要なことがある。

生活に関

す

る

Z

٧

機関名「

保護者記入欄

(整理・整頓、スケジュール管理、食事、身だしなみ、清潔を保つこと等)

・整理整頓が苦手なため、どこに何をしまうか、写真に撮って確認できるようにしている。

- ▶・スケジュール管理は苦手だが、予定や持ち物を黒板等に掲示してあると、自分でノートにメモすることができる。
- ・シャツがズボンから出ていることに気付きにくいため、登校前・トイレに行ったときなどに身だしなみを確認するよう声をかけている。

4 その他、中学校に伝えたいこと

・小学校1年生の時から○○病院を受診し、○○と○○を服薬している。宿泊行事などでは、時間になったら本人に渡し、看護師や養護教諭・担任等の前で飲ませてほしい。

機関名「

]記入者[

- ・本人に悪気はないが、相手が傷つく言動をしてしまうことがある。そのようなときは適切なふるまいを教えてほしい。
- ・本人のよいところやできたことを見つけ、褒めてもらうとやる気をもって取り組めると思う。

5 小学校・医療機関・療育機関等から

]記入者[

 J L	٦	 J	-